



連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局
Tel 045-893-4877 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 289 号

(創刊 1988.12.14)

2013.10.06.

国交省、事業者との質問会議開催

最近、工事着工情報があり、連協として内容等について質問する場を設け、事業者の回答を求め種々の議論を交わした。

10月4日(金)午後、三ツ沢の横浜国道事務所で開催された質問会議には連協と田谷の新設道路反対委員会から18名の多数が出向き、長時間にわたって議論・交渉を行った。

質問内容は、①公田地区掘割調査工事 ②飯島地区工事用道路整備工事 ③田谷地区IC/JCT 下部工事 ④埋蔵文化財試掘調査工事 ⑤上郷公田線公田地区切土工事 ⑥朝日平和台上郷公田線の建設計画等である。

横浜市では「道路整備事業は区民の皆様のご理解をいただきながら進めていくことが大切である」と標榜し、国交省事業評価監視委員会では「事業を進めるにあっては住民の理解を深めることが不可欠」との付帯意見がある。事業現場は如何に沿線住民の声を聴き、その声に対応するかが役目なのである。



当日の質疑応答は、これまでと同様、質問には何らかの形で答えるが、その内容たるは単に事業者の考え方を示すのみで、住民からの事業の必要性等、あるべき姿とか要望などは一切受け入れなく住民が理解するには程遠い感じであった。従って、今回の問題点やこれまでの要望等の回答について、改めて質疑・交渉の場を設けることとした。

今回説明の工事は、これから住民に対し説明が行われるはずであるが、私どもにとって正に本体工事の開始という重要な段階に至ったことも意味する。

少子高齢化を迎え、不要不急、且つ、沿線住民の生活環境を著しく悪化する横環南線について、我々は改めて更なる団結を誓い、種々の場において、粘り強く凍結等抜本的見直しを求めていきたいと思います。(事務局長 長谷川)

横浜湘南道路事業評価監視委員会 傍聴報告

平成25年9月13日(金)に第5回委員会が開催され、今回の審議対象は横浜湘南道路(以下：横湘)を含む圏央道5区間の重点審議案件と2件の国道246案件でした。

横湘については、利便性、物流倉庫工場の立地、防災対策、特に、「成田空港からの輸送の輪」にとって重要で、神奈川県地域はダブルルートになるため、国道1号線の渋滞解消に伴うエコロジー効果、CO₂削減効果、交通事故減少効果がある由。また神奈川県知事および横浜市長からは、横環南と合わせて早期開通の要請する意見が出されています。

新風台からは横湘についての住民要求と事業者の対応についての今までの経過を説明する報告書を事前に委員長、各委員に提出しておいたこともあって、質疑は殆ど横湘について時間が割かれました。

新風台関連では、トンネル工法がNATMからシールド工法になり、土被りは7.9mから15m程度に改善されたこと等が報告された。

今回委員会の結論としては全ての案件で継続とされた(付帯条件なし)。委員長から「事業の評価には社会情勢の変化への対応が重要であり今回は東京での2020年五輪大会の開催が決定したことが重要なイベントで、五輪大会に間に合うように道路の整備が必要です。」との要請が出ました。

平成33年供用予定の横湘、横環南には今後繰り上げ圧力がかかることが十分予想されます。(新風台 三道)

所属団体報告

私は笠間十字路近くのいたち川沿いに住んでいます。夏であれば、朝4時には川沿いの歩道から多くの声が聞こえてきます。「おはよう」とお互い声を掛け合いながらウォーキングを楽しんでいる人達の声です。

ここに横浜環状高速道路の建設が計画されている。高度経済成長時代に計画されたこのような道路が今必要なのであろうか。

国の借金は1,000兆円を超えた。これ以上の借金をこれからも増やしたいのか。この道路建設には莫大な資源を使います。私たちは2011年3月11日の福島原発事故を経験しました。この事故を通して、限られた地球資源を際限なく消費する経済優先・効率優先の現代生活に疑問を持ったのではないのでしょうか。

自動車輸送は鉄道や船舶などに比べて、一人当たりで見ると一番多くエネルギーを使います。日本では鉄道や船舶のインフラは十分整備されていると言っていいでしょう。これからは、どうしても必要とするところに自動車を使うようにすべきではないのでしょうか。例えば、生活道路です。栄区内では4号線が整備中です。整備された栄警察通りは本当に車の流れがよくなりました。この4号線を金沢方面へ整備することが求められています。

この地域での高速道路建設により、笠間換気所の排煙、地下トンネルによる地盤や地下水の変化、生活道路への車の流入・騒音・排気ガス・振動による高周波等々、生活へ多大な悪影響をもたらします。

横浜環状南線はムダな公共事業の最たるものです。直ちに建設を中止することがこれからの日本の為になるのです。

(小菅ヶ谷睦会 竹岡)

対外活動報告

- 09/17 道路首都圏幹事会 (公害センター会長)
- 09/22 岩崎議員との懇談 (会長他)
- 09/24 情報公開 (横浜市 3名)
- 09/24 公共事業改革市民会議 (半蔵門 会長)
- 09/26 県公害審査会第12回調停
- 09/28 芝崎教授講演 (吉祥寺東京外環 会長)
- 10/02 中川正春議員訪問 (市民会議 会長)
- 10/04 国交省他事業者との質問会議

宅地販売に係わる要素錯誤訴訟

第2回口頭弁論

- 日時：10月31日(木) 13時30分～
- 場所：横浜地裁 610法廷

第39回道路全国連 全国交流集会のご案内

- 日時：11月9日(土)・10日(日)
- 会場：東京経済大学
JR中央線、「国分寺駅」下車

第25回統一パレード・集会 のお知らせ

- 日時：平成25年11月23日(土・祭日)
- パレード
 - ①Aコース：本郷台駅アースプラザ前
10時00分出発⇒桂台第5公園へ
 - ②Bコース：神戸橋遊水地前
10時00分出発⇒桂台第5公園へ
- 集会
 - ①場所：グリーンテラス本郷台
桂台第5公園
 - ②時間：11時00分～13時00分

連協25周年記念行事のお知らせ

- 日時：12月15日(日) 11時～14時
- 会場：アースプラザ・メルヘン
(本郷台駅前)

連協は1988年9月19日発足し、「高速横環南線はいらない!」と言い続けてきました。

25年の節目を迎え、初心を思い返し、初期メンバーと新しい仲間と「連帯を確認し、新たな思い出」を作りましょう。